

学校評価のねらい

- 保護者・地域の方々が子どもを育む当事者として教育活動に参画し、学校・家庭・地域が一体となった「地域ぐるみ」の教育をすすめる。
- 具体的な行動目標として学校評価結果をまとめ、学校運営改善に着手する。

評価の検討と実施		学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中間評価	4	学校経営の基本方針策定 教育指導計画書の作成 授業参観・学級懇談会 『嵯峨小学校の教育』説明会	学校だより 『嵯峨小学校の教育』 リーフレット発行 (学校評価方針の公表)
	5	学級経営案策定 家庭訪問 学校評価の実施に向けた企画 京都嵯峨学園で評価項目の検討	評価年間計画をHPにて 公表
	6	授業についての評価と分析・考察 授業参観・学級懇談会	《第1回開催》 学校経営方針の説明 学校評価方針の説明
	7	学校評価のための保護者アンケート 児童ふりかえりアンケート(1回目) 各委員会・部会評価実施 個人懇談会	
	8	評価結果の分析・改善策の検討	
	9	運動会参観	
	10	学習発表会参観	《第2回開催》 学校運営協議会による 学校関係者評価の実施
	11	ホームカミングデー(休日参観) 各委員会・部会評価実施 個人懇談会 評価結果の分析・改善策の検討	学校だより・HPで、結果・ 改善点を公表
	12	学校評価のための保護者アンケート 児童ふりかえりアンケート(2回目) 体育フリー参観	
	1	授業参観・懇談会 評価結果の分析 改善策の検討	
年間評価	2	授業についての評価と分析・考察 (研究発表会) 授業参観・学級懇談会 次年度の方針の共通理解	《第3回開催》 学校運営協議会による学校関 係者評価の実施 次年度の方針を説明
	3	次年度に向けての共通理解	

